

【公開講座】これからの女性のキャリアとリーダーシップ

～イノベティブに働くヒント～

【講師紹介】小安 美和さん 株式会社 Will Lab 代表取締役

大学卒業後、1995年日本経済新聞社入社。2005年リクルート入社。2013年リクルートジョブズ執行役員、経営統括室長 兼 経営企画部長を経て2016年退社。2017年3月、女性のエンパワーメントをテーマに Will Lab を設立し、女性の就労に関するアドバイザーを務めるほか、企業の女性リーダー育成に従事。

【講演概要】

1. キャリアとは

馬車が通った道（轍）→職業生活を柱とし、家庭生活や社会活動を含めた生活全体のパターンであり、積み上げてきた生活のプロセスであり、実績である。（金井壽宏先生の定義）

2. 昭和の時代と令和の時代との違い

- ・イノベティブに働くには、環境の変化を知ること
- ・人口減少、少子高齢化

①ジェンダーギャップ（男女格差）が大きい

日本→125位/146カ国

- ・政治家に女性が少ない
- ・青森はどうか。（教育・経済）

②5つのかべがある

- ・女性自身の自信のなさ
- ・職場の環境（長時間労働、ハラスメントなど）
- ・ケアサービス（保育、学童保育、家事代行、介護など）
- ・家庭（家事・育児シェア）
- ・社会規範（固定的な性別の役割分担）

3. イノベティブに働くための3つのヒント

①自分を深く知る

②Willを言葉にする

③ネットワークをつくる

***** 受講者の感想*****

- ・今の自分は育児、家事、仕事に忙殺され、「must」でしか過ごしてないことに気づいた。この機会に自分を俯瞰的にとらえ、「Will」は何なのか考えたい。
- ・これを踏まえた上で、「自らはどうありたいか」「何を実現したいのか」を考えて、今後のキャリアを積み上げていきたいと思った。
- ・キャリアの定義に驚いた。仕事のみではなく、家庭・社会等自分が携わっていること・経験全てが「キャリア」と呼んでいいものだと学んだ。

